

美しいプリーツは高い技術力から生みだされます



▲工場生産する美しい洋服 ▲高品質なプリーツ加工を施す工場での作業

白石ポリテックス工業株式会社は、おもにプリーツ加工を施したブラウスやワンピースなどの高級婦人服を製造する、生地加工と縫製の一体企業です。プリーツとは、婦人服によく見られる加工技法で、布を規則正しく繰り返し折りたたみ、ひだ状に加工した物。体に布を添わせ動きやすしたり、襟飾りやフリルのように装飾を目的に付けられたりするものです。同社の工場は、生地の裁断からプリーツ加工、縫製、最終検査までを一貫して行うプリーツ専門の工場です。毎月30,000着を製造。アパレル関係者からも高い評価を受けており、熟練の職人技で製造された洋服は高級ブランドにも採用され、有名百貨店などで販売されています。

白石ポリテックス工業株式会社

- 所在 白石市郡山字西堀35番地の6
- 代表者 代表取締役 関勝雄
- 従業員 約70人
- 創業 昭和44年

インタビュー

「世界的なファッションショーに出品するデザイナーの洋服製作にもかかわれるのが、この仕事の魅力です」と話すのは、スカーフ製造の責任者を務める鈴木雄介さん。



▲充実感のある笑顔で話してくれた鈴木さん

「高校の授業で被服製作をしたのがきっかけで、洋服に興味をもちました。職場も明るく先輩方の職人技に追いつこうと仕事に取り組んでいます。これからも品質を重視して世界中のお客さまに愛される製品を作りたいです」と力強く話してくれました。

Come join our sports club!!

スポーツ少年団

☎スポーツ少年団本部（生涯学習課内） ☎22-1343

白石ヨッシャーズ少年野球クラブ

創部20年以上の歴史がある白石ヨッシャーズ少年野球クラブは、「自分の弱い気持ちに負けるな！」をモットーに活動しています。現在、同クラブの団員数は17人。低学年・初心者と高学年とで練習メニューを分けるなど、団員の実力に合わせた練習を行っています。お花見やキャンプ、芋煮会などのレクリエーションや、山形県のチームとの練習試合など、独自のイベントで団員や保護者間の親ほくを深めています。

- 練習日時・場所
- ① 火曜日または木曜日17:00～19:00（4～10月、ナイター）  
第一小学校グラウンド
- ② 土・日曜日8:30～15:00 青麻グラウンド
- ※②で雨天の時は斎川小学校体育館

団員からひと言 主将 小林舜さん

個性的なこのチームを主将としてまとめるのが大変ですが、そこも楽しいと感じます。何より、仲間と協力して試合することがとても楽しいです。チームの雰囲気も良く、楽しみながら野球を学べます。レクリエーションも行っていて、みんなで楽しく活動しています。



監督からひと言 監督 菊地安次さん

人は誰も心に弱い気持ちがあると思います。子どもたちには、野球を通して、その弱い気持ちに打ち勝つ強さや、判断力、責任感、自制心を、お互いに学びあえたらいいねと話しています。



楽しみながら本格的な練習をしています！  
ユーモアを忘れない、楽しいクラブだよ！！

契約トラブル注意報！ 開運グッズや祈祷などを次々に勧められて…

雑誌広告に掲載されていた開運プレスレットなどの購入をきっかけに、次々と開運グッズを売りつけたり祈祷サービスを勧誘したりする「開運商法」に関する相談が依然として寄せられ続けています。

特に、契約購入金額が年々高額化しています。平成25年度には、平均約99万円と過去5年間で最も高い金額となりました。また、契約当事者の約8割が女性であるのも大きな特徴の1つです。

こうした開運グッズの購入は、「運気が上がる」「金運に恵まれるといった広告を見た消費者が運気上昇を期待して購入するケースが多いのですが、購入した時点ではさらなる勧誘を業者から受けるとは考えていません。ところが、一度開運グッズを購入すると、次にまた新たな開運グッズや祈祷サービスなどを勧められ、高額な契約を結ぶことになる

事例がみられます。

●国民生活センターに寄せられた相談事例

事例1

雑誌の広告で見た開運プレスレットを購入後、事業者から「何かがりついているのでおはらいをしなければならぬ」と言われたり、寺の住職を名乗る者から「あなたの護摩木を火に入れたら真っ黒い煙がでた」などと言われたりして、除霊や供養の代金を請求された。

事例2

ダイレクトメールを見て開運財布を購入後に「金運上昇の祈祷をすれば金運が上がる」と言われ、祈祷料を請求された。

事例3

無料の運命鑑定を申し込んだところ、祈祷や高額な像の支払いを求められたため、お金がないと断ると、「祈祷をしないと家族に災いがふりかかる」と脅された。

●被害を受けないためのポイント  
～お金を支払ったから開運するというわけではないのを肝に銘じましょう～

- ① 開運グッズ購入後に、新たな開運グッズや祈祷サービスの勧誘を受けたら、その場ですぐに返事をせず、業者の言動に不審な点がないか考えるための時間を設けるようにしてください。また、不安をおおられながら勧誘を受けるなど、自分一人では対応できないと思った場合には家族や消費生活相談室に相談してください。
- ② 冷静に判断できない状態で新たな開運グッズや祈祷サービスを購入してしまったら、すぐに解約の申し出をしてください。
- ③ 業者が解約に応じないなど、トラブルになってしまった場合には、すぐに消費生活相談室に相談してください。
- ④ 勧誘時に恐怖を感じるようなことがあれば警察にも相談してください。

Monthly Consultation

定例相談

相談種別	日時	会場	電話
人権擁護 行政 無料法律 農家	2月15日(月)	10:00～15:00 市役所2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
		10:00～15:00 市役所3階 第3会議室	
農家	2月10日(水)	10:00～12:00 農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
こころの相談	2月3日(水)	13:30～15:30 健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障害者	2月10日(水)・24日(水)	13:00～15:00 市役所3階 第3会議室	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	・リオン：2月3日(水)・16日(火) ・ブルーム(旧ワイデックス)：2月23日(火)	13:00～14:00 市役所1階 東側和室	

※平成28年3月のこころの相談は15ページに掲載しています。

相談種別	日時・会場・問い合わせ先など
いじめ相談(アライン)	いじめ問題等対策室(市役所4階 教育委員会内) i-line@city.shiroishi.miyagi.jp[24時間メール受け付け] ※電話相談(☎22-1350)も実施しています(毎週月～金 8:30～16:30)。
家庭児童相談	総合福祉センター 毎週月～金 8:30～16:00 ☎22-1400
高齢者総合相談(事前連絡必要)	①地域包括支援センター(総合福祉センター内)：☎22-1466 ②在宅介護支援センター茶園：☎25-9955 ③在宅介護支援センター八宮：☎24-5222 毎週月～金 8:30～17:15
青少年相談	青少年相談センター(市役所4階) 毎週月・火・木・金 8:30～16:30 ☎22-1342(内線445)
消費生活相談	消費生活相談室(市役所1階生活環境課内) 毎週月・水・金 9:00～16:00 ☎22-0783
DV・セクハラ相談(事前連絡必要)	男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内) 毎週月・水・金 9:00～17:00 ☎22-6035 ※電話相談も実施しています。
障がい者虐待通報	仙南地域障がい者基幹相談支援センター[24時間電話受け付け] 平日：☎0224-51-5361 夜間・休日：☎080-3326-1788 ※県南生活サポートセンターアサンテ内(大原町)。平日は福祉事務所(☎22-1400)でも受け付けています。